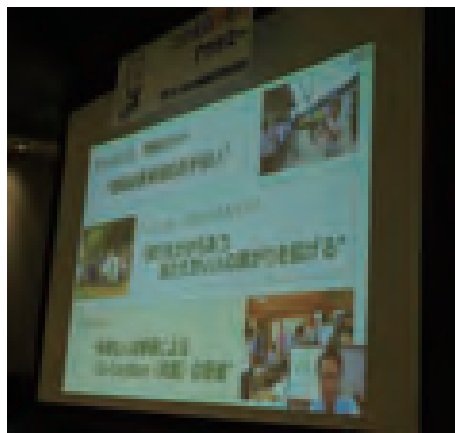


第11期1回目「多様な主体で取り組む鳥獣がい対策」

2022年6月30日 鯖江公民館3階ホール

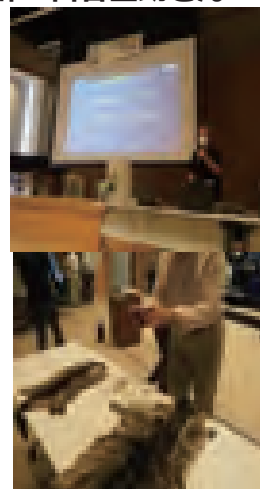
講師 鈴木克哉さん



第11期2回目「中型哺乳類の生態と対策」

2022年7月9日 鯖江公民館3階ホール/小黒町八幡神社

講師 古谷益朗さん



第11期3回目

「家庭菜園を守る電気柵設置研修会」

2022年7月10日 福岡農園

講師 古谷益朗さん



第11期4回目 シカの生態と対策

誘引捕獲実践に取り組むための知識 ～シカ痕跡の読み方と誘引～

2022年10月22日 AM吉川公民館

講師 海老原 寛さん



第11期4回目 シカの生態と対策
誘引捕獲実践に取り組むための知識 ～シカ痕跡の読み方と誘引～
2022年10月22日 AM吉川公民館
講師 海老原 寛さん



第11期5回目 サルの生態と対策
「防護柵(おじろ用心棒)でサルに魅力のない集落を作ろう！」
2022年11月20日 和田町稲荷神社付近
講師 鈴木克哉さん



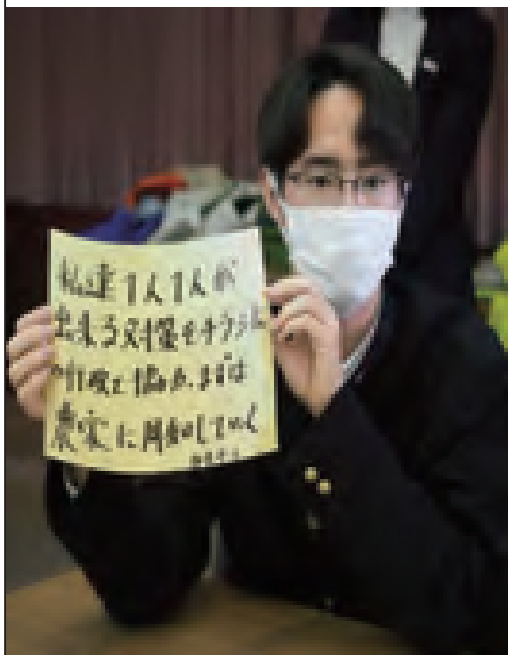
第11期5回目 サルの生態と対策
「防護柵(おじろ用心棒)でサルに魅力のない集落を作ろう！」
2022年11月20日 石生谷町公民館
講師 鈴木克哉さん



第11期6回目
ワカモノ×イタチ×さばえのけもの
高校生と考える鳥獣がい対策
2023年3月25日
市役所4階 全員協議会室



けもの
アイデアソン



第11期6回目
ワカモノ×イタチ×さばえのけもの
高校生と考える鳥獣がい対策

自分の意見をまとめて参加者内で落
としどころを見つける練習

学生には時間が
行政には権限とお金がある



けものアカデミーの成果

139人/11期



けものアカデミーの成果

修了生の意識・意向を調査



さばえのけものアカデミー
修了生に対する意識・意向アンケート調査 【調査の概要】

前回

<調査期間> 平成28年11月21日～12月12日
<調査対象>
けものアカデミー1～4期修了生と
5期修了見込み生 **92名**
<調査方法> 郵送、手渡し
<回収結果> **77.2%** (71/92通)
<意識調査の設問概要>

- ・受講目的と受講による効果について
- ・受講後のリーダー活動について
- ・今後関わりたいリーダー活動について
- ・リーダー活動をするために
必要な支援について

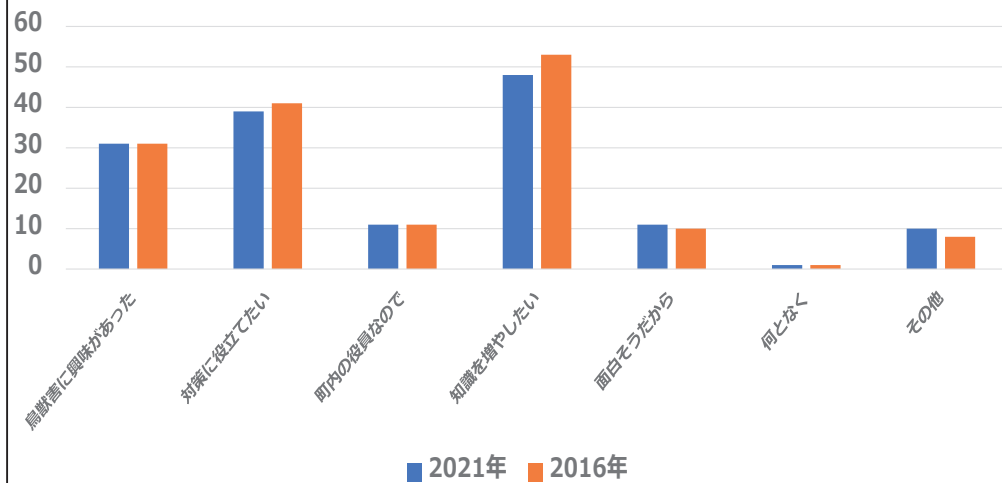
今回

<調査期間> 令和3年4月1日～4月22日
<調査対象>
けものアカデミー1～9期修了生124名中**119名**
(1名死亡、4名送付先不明)
<調査方法> 郵送83、手渡し34、メール2
<回収結果> **61.3%** (73通/119通)
調査票提出形態：
郵送 37通/73通 (50.7%)
ロゴフォーム 36通/73通 (49.3%)

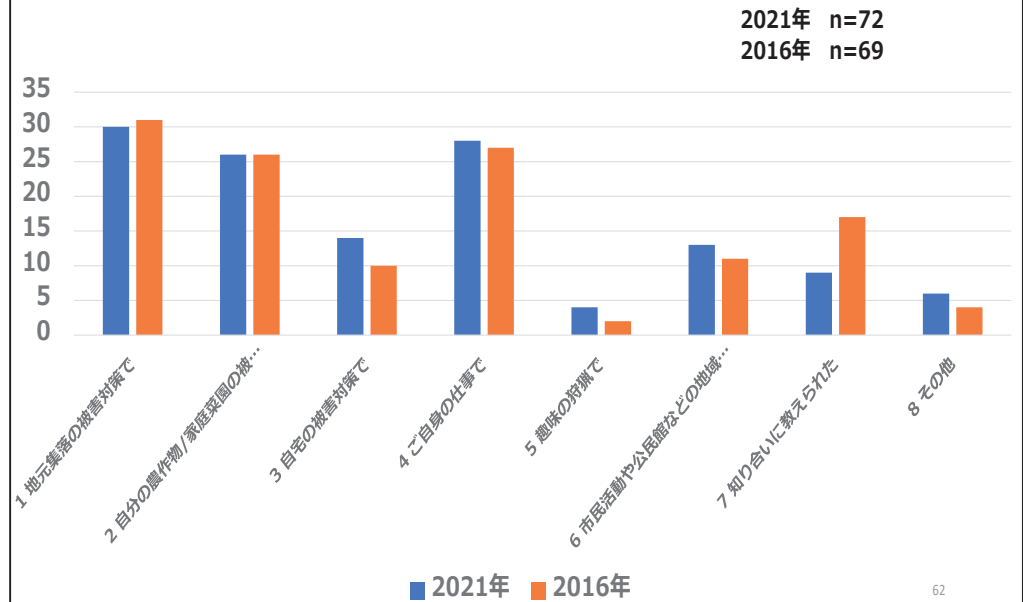
<意識調査の設問概要>

- ・受講目的と受講による効果について
- ・受講後のリーダー活動について
- ・今後関わりたいリーダー活動について
- ・リーダー活動をするために
必要な支援について

Q 1 あなたがアカデミーに参加した目的は何ですか

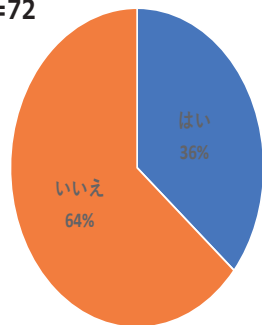


Q 3 アカデミーで学んだ内容は具体的にどのような場面で活かされましたか

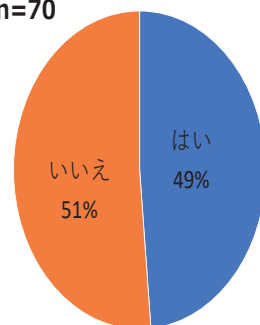


Q 5、Q 6 受講後、けものリーダーとして他者に向けての活動はありましたか。活動はどこでされましたか。

2021年 n=72



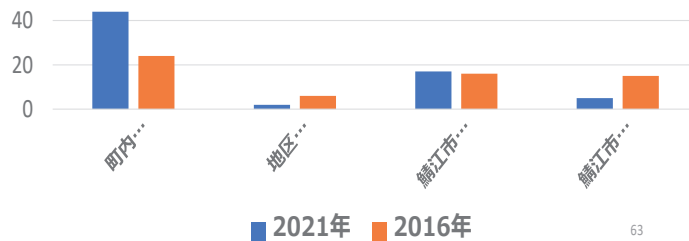
2016年 n=70



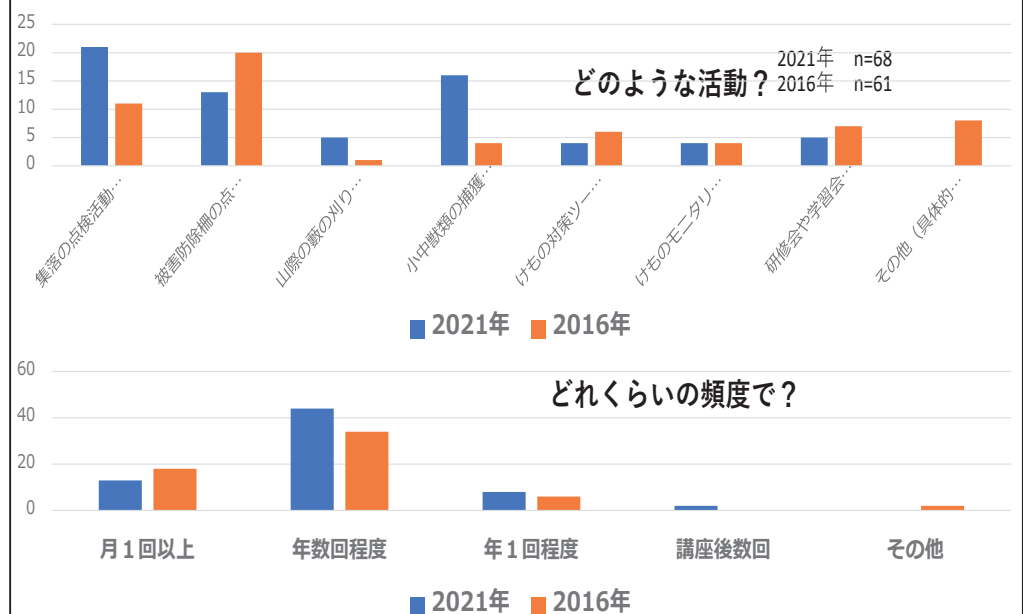
どこで？

2021年 n=61

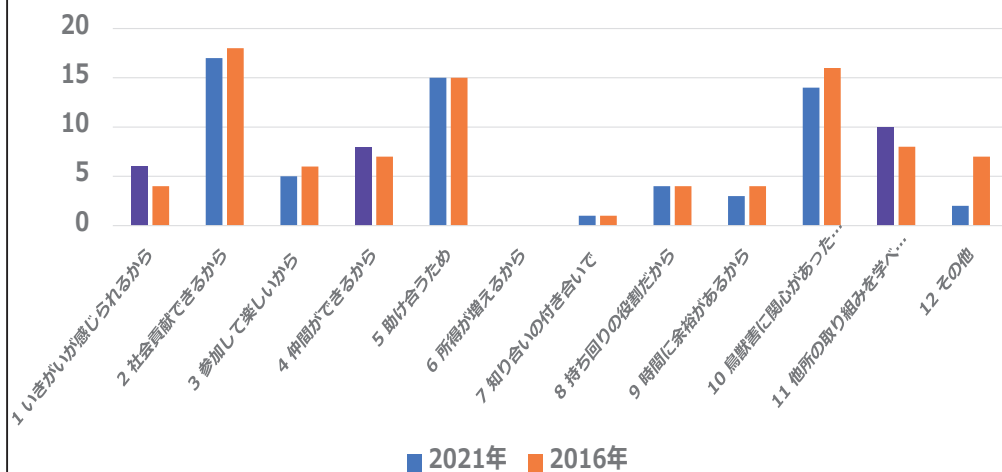
2016年 n=68



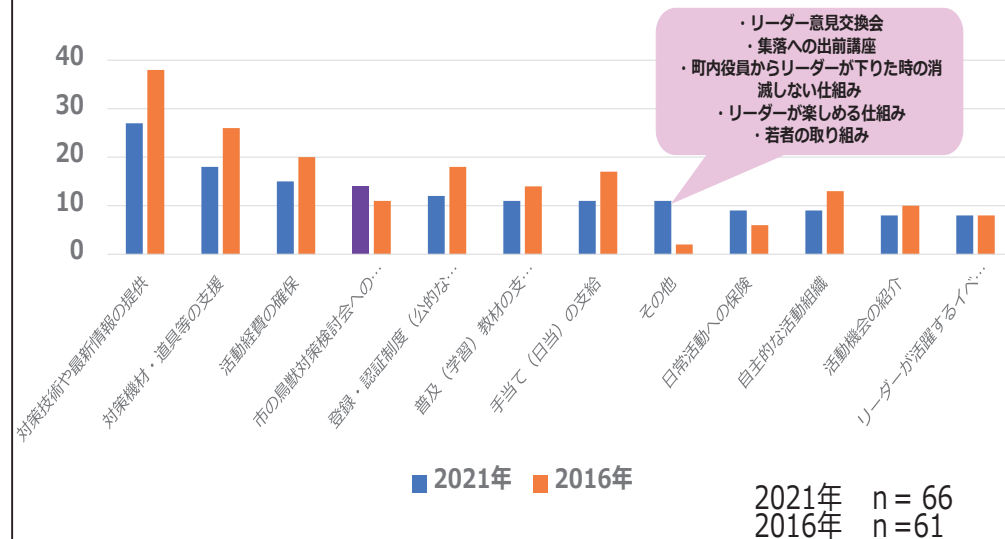
Q 6 けものリーダーとして、どのような活動を・どれくらいされましたか



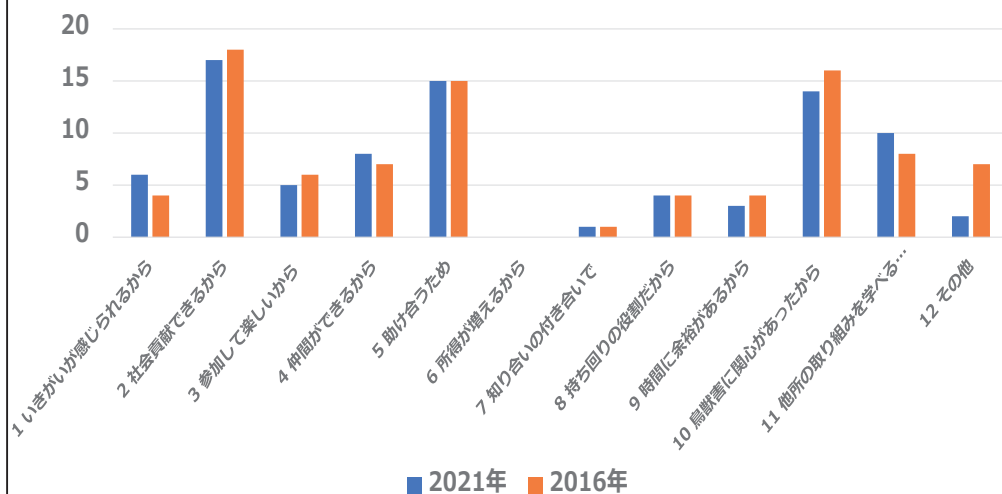
Q7 リーダーとして活動する動機は何ですか



Q9 これからさばえのけものリーダーが円滑に活動していくために、どのような制度・支援が必要だと思いますか



問7 リーダーとして活動する動機は何ですか



ポイント

・さばえのけものリーダーの存在

対策の知識や技術を市民に伝達する重要な役割

・さばえのけものリーダーの施策への参画

活動を促進するための位置づけ

リーダー提案活動の充実

・鳥獣被害対策をきっかけに課題解決

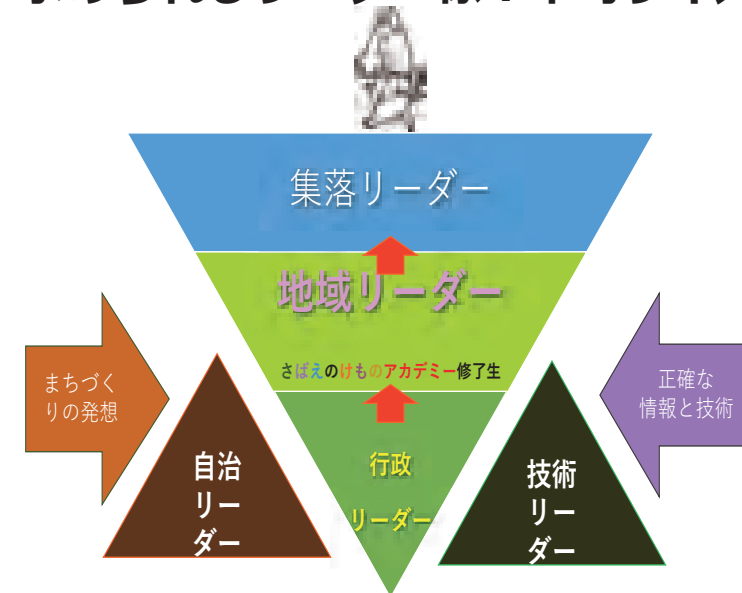
協働意識や地域協働力の高い市民と鳥獣被害対策で協働
 自立的で持続可能な地域が実現



地域リーダーの理想像

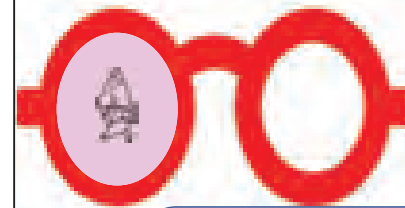
- 1 動物種を見分けられる
- 2 動物の痕跡（被害、足跡、糞）を見分けられる
- 3 電気柵を取り扱える
設置指導ができる、突破箇所の判別ができる
- 4 住民の合意形成の場づくり（傾聴）
- 5 近隣集落や仲間を応援できる

求められるリーダー像：市町サイズ



70

プランの具体的な取り組み 情報交換会＆交流会



さばえのけもの情報交換会＆交流会

プランの
推進会議

情報共有
作戦会議